

TOPICS & NEWS

「世田谷区産業ビジョン懇話会」
提言書を区長に提出しました

区では、平成30年度からの新たな世田谷区産業ビジョンの策定に向けて、昨年7月より、学識経験者や区内産業団体代表等から構成された「世田谷区産業ビジョン懇話会」を設置し検討を進めてまいりました。

懇話会では、全4回にわたり世田谷区の産業や生活に係る現状や課題、将来像、今後のありたい姿に向けて議論し、新たな産業ビジョンのテーマを「区民・産業がつくる 世田谷の新たな価値と豊かさ」として、提言書をまとめ、4月26日に保坂区長に提出しました。今後、区では、この提言等を踏まえ、新たな産業ビジョンおよび産業振興計画を策定してまいります。

＜提言の項目＞

- 1.世田谷区の産業及び生活に係る現状認識について
- 2.将来の世田谷区の産業や生活等のあり方と課題意識について
- 3.区民生活、産業、成熟都市せたがやとして望ましいこと
- 4.ありたい姿の実現に向けて必要なこと（施策提言等）
- 5.新たな産業ビジョンのテーマについて
- 6.資料

世田谷区産業ビジョン懇話会提言	検索
お問合せ	世田谷区商業課 TEL:03-3411-6644

若手人材の採用と定着を応援します！

区では、東京商工会議所世田谷支部、(公財)世田谷区産業振興公社、ハローワークと連携し、区内企業の採用促進事業を実施しています。この事業は、区内企業へ就職を希望する若年求職者を対象に、就職対策研修、合同面接会、職場見学および職場実習を通して理解を深めていただき、求職者を参加企業の皆様にご紹介する事業です。また、秋以降に若手社員および若手社員を指導する立場にある社員の方を対象とした、若手社員の定着促進事業を実施予定です。若手人材の採用・定着に意欲のある企業の皆様は、この機会にぜひご参加ください。

●参加企業の条件…区内に本社・本店または事業所を持つ企業で、区の定める基準を遵守する中小企業

お問合せ	世田谷区内企業・若年者マッチング事業事務局 TEL:03-6734-1303 E-mail:pr.setagaya@pesona.co.jp ※本事業は(株)パンパが世田谷区からの委託を受け、実施しています。
------	--

簿記2級講習会(全22回)のご案内

簿記3級合格者および同等の知識をお持ちの方を対象に、2級合格(目標：平成29年11月19日実施の第147回検定試験)を目指す「簿記2級講習会」を開催します。

●日程…平成29年8月21日(月)～11月2日(木)(全22回)

※詳細については、お問い合わせください。

●時間…いずれも18:30～21:00

●会場…世田谷産業プラザ3階大会議室(太子堂2-16-7)

●定員…60名(先着順)

●受講料…28,800円(1名様/テキスト代・税込)

●共催…公益財団法人世田谷区産業振興公社

お問合せ	東京商工会議所世田谷支部 TEL:03-3413-1461
------	-------------------------------

エンジニアリングアドバイザーの
派遣費用の一部を区が補助します

都産技研と世田谷区がタイアップ！

東京都立産業技術研究センターが実施するエンジニアリングアドバイザー派遣を利用した区内中小企業者の方に、利用料金の3分の2の額を、1社につき3回を限度に補助します。

- エンジニアリングアドバイザー派遣…高度な専門知識や経験を有する専門家が工場や事業所を訪問し、現場が抱える課題の相談に応える実地技術支援制度
- 支援分野…電気・機械・金属・化学・放射線・生産管理・ISO・ファッション・デザイン・騒音振動・燃料・電池・環境・商品評価・特許・ブランド設計・その他
- 補助対象企業…世田谷区内で事業を営む中小企業者の方で、同一内容での他の助成金等を受けていないこと
- 補助申請期間…平成30年3月16日(金)まで
※お申込みの状況により、年度途中で受付を終了する場合があります。
- 補助金額…事業の利用料金は111,500円。区はその利用料金の3分の2の額を補助します。(100円未満切捨て)

利用回数	利用料金	補助額	事業者負担額
1回	11,500円	7,600円	3,900円
2回	23,000円	15,300円	7,700円
3回	34,500円	23,000円	11,500円

お問合せ	世田谷区工業・雇用促進課 TEL:03-3411-6662
------	-------------------------------

健康増進と経営は関係あると思いますか？

健康経営は攻めの健康投資！

世田谷保健所で昨夏実施した、健康増進に関する調査では、健康増進と経営が関係あると回答した事業所は98社(94.2%)でした。こうした事業所の、健康経営を進めるにあたっての要望は、「効率よく取り組める健康情報を知りたい」43.3%、「従業員の体調(メンタル含む)不良時の相談先を知りたい」22.1%、「健康増進で業績アップした事例を知りたい」17.3%の順でした。また、健康経営の第一歩である、業種別の健診実施状況はグラフの通りでした。今や健診には、従業員が「病気になるため」だけでなく、事業所の「生産性を落とさない」という視点も含まれます。健診の受け方については、29年度版リーフレット「健康経営をはじめましょう」を配布しますので、お問い合わせください。

業種	実施している	実施していない
製造業	71	0.3
建設業	21.1	19.7
不動産業	4.9	4.9
卸売業	15.2	10.9
小売業(飲食業含む)	18.8	17.4
サービス業(運送業含む)	2.0	2.0
その他		

お問合せ 世田谷保健所健康企画課 TEL:03-5432-2433

展示会等への出展経費の一部を助成します

区では、区内の中小企業者が販路拡大等のために自社の製品・技術を紹介することを目的として、国内で開催されるフェア、見本市、展示会等に出席する際の経費(出展料)の一部助成を行っています。

※補助対象者、補助金額等の詳細については、区のホームページをご覧ください。

世田谷区ビジネスマッチングイベント出展支援事業補助金	検索
お問合せ	世田谷区商業課 TEL:03-3411-6653

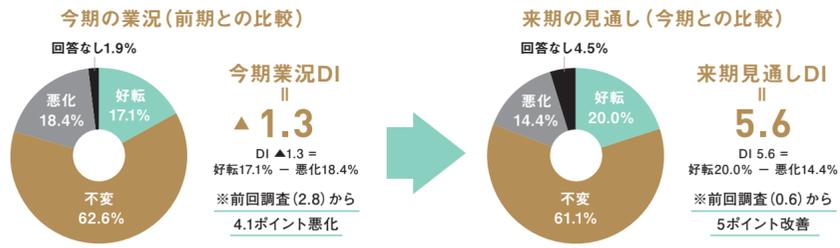
世田谷区における中小企業の景況

第59回調査実施概要

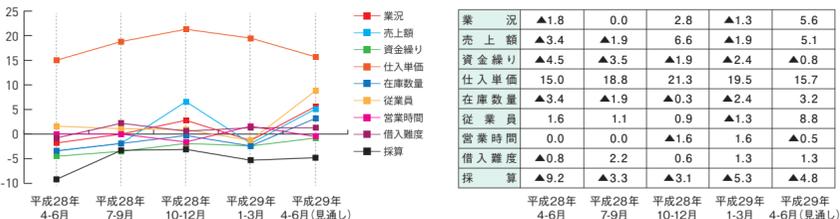
- 1.調査時期：平成29年4月1日～4月12日
- 2.対象期間：平成29年1月～平成29年3月期、および平成29年4月～平成29年6月期見直し
- 3.調査対象：支部会員中小企業(2,859社)①製造業・建設業・運輸業・その他の業種(②～④を除く)…資本金3億円以下、または従業員300人以下
- 4.調査方法：調査票郵送～郵送・FAXにて回収。世田谷信用金庫・昭信信用金庫に協力依頼。5.回収状況：合計375社(回収率13.1%)製造業…42社・不動産業…41社・小売業(飲食業含む)…69社・建設業…76社・卸売業…46社・サービス業…101社 ※数値については小数点第2位を四捨五入しており、計算値が一致しない場合がある。

業 況

今期(平成29年1月～3月期実績)の業況DIは、▲1.3ポイントで、前期から▲4.1ポイント悪化し、平成28年1月～3月期以来1年(4期)ぶりに悪化となった。来期の業況見直しDIは、5.6ポイントと、前回調査から5ポイント改善する見直し。

主な
指標別の
傾向

今期は、営業時間1.6(前期比+3.2)、借入難度1.3(同+0.7)の2指標でポイントが増加し、売上額▲1.9(同▲8.4)、従業員▲1.3(同▲2.2)など6指標で減少した。来期見直しは、従業員8.8(当期比+10.1)など5指標のポイントが増加し、プラスに転じると見込まれるが、仕入単価15.7(同▲3.7)など2指標でマイナスが見込まれる。



主要景況指数表【今期の状況(前期比)】

(注)調査項目：業況(好転/悪化)、売上額(増加/減少)、資金繰り(好転/悪化)、仕入単価(上昇/低下)、在庫数量(増加/減少)、従業員(増加/減少)、営業時間(延長/短縮)、借入難度(容易/困難)、採算(好転/悪化)

	業 況	前年 同期比	売上額	前年 同期比	資金繰り	仕入単価	在庫数量	従業員	営業時間	借入難度	採算
全 体	▲1.3	0.3	▲1.9	0.5	▲2.4	19.5	▲2.4	▲1.3	1.6	1.3	▲5.3
製造業	7.1	7.1	2.4	4.8	▲2.4	21.4	2.4	▲7.1	0.0	7.1	7.1
建設業	21.1	19.7	19.7	17.1	10.5	19.7	▲6.6	▲1.3	5.3	17.1	13.2
不動産業	▲4.9	4.9	▲2.4	▲4.9	4.9	24.4	▲4.9	0.0	0.0	▲4.9	▲4.9
卸売業	▲15.2	▲10.9	▲10.9	4.3	▲6.5	19.6	▲4.3	10.9	▲2.2	2.2	▲10.9
小売業	▲18.8	▲17.4	▲21.7	▲15.9	▲11.6	27.5	▲1.4	▲7.2	5.8	▲5.8	▲26.1
サービス業	▲2.0	▲2.0	▲2.0	▲2.0	▲6.9	10.9	0.0	▲1.0	▲1.0	▲5.9	▲7.9

主要景況指数表【来期の見直し(当期比)】

	業 況	売上額	資金繰り	仕入単価	在庫数量	従業員	営業時間	借入難度	採算
全 体	5.6	5.1	▲0.8	15.7	3.2	8.8	▲0.5	1.3	▲4.8
製造業	2.4	2.4	4.8	16.7	2.4	7.1	2.4	7.1	▲4.8
建設業	9.2	11.8	5.3	18.4	▲2.6	11.8	▲1.3	13.2	5.3
不動産業	14.6	4.9	▲9.8	12.2	7.3	4.9	0.0	0.0	▲12.2
卸売業	2.2	▲2.2	▲6.5	19.6	6.5	17.4	▲4.3	▲4.3	▲13.0
小売業	▲2.9	2.9	▲4.3	15.9	2.9	1.4	0.0	▲2.9	▲5.8
サービス業	7.9	5.9	1.0	12.9	6.9	9.9	0.0	▲4.0	▲5.0

概況<DI(Diffusion Index)とは…> DI(%)=「良い」「増加」等企業割合-「悪い」「減少」等企業割合
DIとは、各指標の項目について、「増加」「好転」したとする企業の割合から、「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値です。したがってDIがプラスを示している場合は、全体として「増加」「好転」したとする企業の割合が多く、景気(またはそれぞれの要素)が上向きの傾向にあることを示します。逆にマイナスを示している場合は、景気が低迷の傾向にあることを示します。

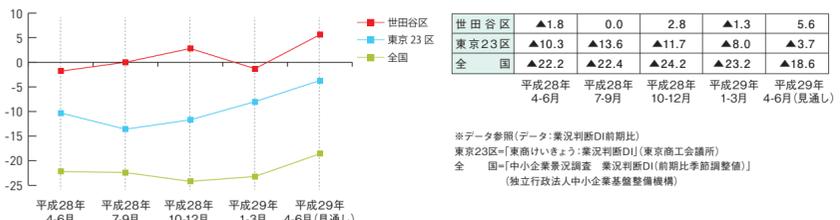
- 1億円以下、または従業員100人以下
- ③小売業…資本金5千万円以下、または従業員50人以下
- ④サービス業…資本金5千万円以下、または従業員100人以下
- 4.調査方法：調査票郵送～郵送・FAXにて回収。世田谷信用金庫・昭信信用金庫に協力依頼。5.回収状況：合計375社(回収率13.1%)製造業…42社・不動産業…41社・小売業(飲食業含む)…69社・建設業…76社・卸売業…46社・サービス業…101社 ※数値については小数点第2位を四捨五入しており、計算値が一致しない場合がある。

業種別の
動向

今期の業種別DIは、「建設業」21.1(前期比+17.6)、「サービス業」▲2.0(同+6.0)の2業種で改善が見られた。「卸売業」▲15.2(前期比▲48.6)と大幅に悪化し、「小売業」▲18.8(同▲14.6)など4業種が悪化した。来期は、「不動産業」14.6(当期比+19.5)など4業種が改善する見直し。

東京都
全国との
比較

「世田谷区」(▲1.3ポイント、前期比▲4.2)は1年ぶりに悪化した。「東京23区」(▲8.0ポイント、同+3.7)は2期連続で改善。「全国」(▲23.2ポイント、同+1.0)は3期ぶりに改善。来期は、「世田谷区」(5.6ポイント、当期比+6.9)、「東京23区」、「全国」で改善する見直し。



経営上の問題点

1位「従業員の確保難」34.1%(前期比+5.6ポイント)は4期連続の1位となり、回答率が30%を超えた。2位「人件費の増加」26.9%(同+7.8ポイント)は前回順位6位から上昇した。3位「購買ニーズの変化への対応」25.1%(同+3.1ポイント)は前回順位と同じ。4位「新規参入者の進出と同業者の増加」23.2%(同+0.9ポイント)は前回順位2位から下降した。5位「需要の停滞」18.7%(同▲2.6ポイント)は前回順位と同じ。6位「仕入単価、下請単価の上昇」17.9%(同▲4.1ポイント)は前回順位3位から下降した。7位「人件費以外の経費の増加」16.5%(同+2.1ポイント)は前回順位8位より上昇。10位「生産設備の不足・老朽化」10.1%(同+3.9ポイント)は前回順位14位から上昇、12位「取引条件の悪化」6.7%(同+0.4ポイント)も前回順位14位から上昇した。

順位	項 目	回答数	回答率	前回順位	順位	項 目	回答数	回答率	前回順位
1	従業員の確保難	128	34.1%	—	11	店舗・倉庫の狭小・老朽化	33	8.8%	↓ 10
2	人件費の増加	101	26.9%	↑ 6	12	購買力他地域への流出	25	6.7%	↓ 11
3	購買ニーズの変化への対応	94	25.1%	—	3	取引条件の悪化	25	6.7%	↑ 14
4	新規参入者の進出と同業者の増加	87	23.2%	↓ 2	14	事業資金の借入難	17	4.5%	↓ 12
5	需要の停滞	70	18.7%	—	5	その他	17	4.5%	↓ 12
6	仕入単価、下請単価の上昇	67	17.9%	↓ 3	16	在庫の過剰	15	4.0%	—
7	人件費以外の経費の増加	62	16.5%	↑ 8	17	在庫の不足	6	1.6%	↑ 18
8	大企業(大型店)進出による競争激化	54	14.4%	↓ 7	17	代金回収の悪化	6	1.6%	—
9	販売単価、製品単価、請負単価の低下・上昇難	47	12.5%	—	9	金利負担の増加	5	1.3%	—
10	生産設備の不足・老朽化	38	10.1%	↑ 14	20	生産設備の過剰	1	0.3%	—

※複数回答(3つまで選択)のため、回答率の合計は100%を超える。

INFORMATION

世田谷区産業表彰・男女共同参画先進事業者表彰の
対象事業者をご推薦ください

<世田谷区産業表彰>

区内産業の育成・振興に貢献された個人や団体を表彰します。
●対象…勤務または経営する事業所が区内にあり、次のいずれかに該当する個人または団体(③～⑤は個人のみ)
①区内産業の育成や振興の面で、地域社会に著しく貢献している
②他の事業者等と連携して区内産業の発展に著しく貢献している
③卓越した技能を有している
④産業団体の役員を長く務めており、功績が顕著である
⑤区内中小企業に長く勤務しており、職務に精励し、成績優秀である

申込方法…所定の推薦書(各産業団体へ6月中旬に送付。区のホームページ「くらしのガイド」→暮らし・手続き)→「仕事・産業・就職」→「産業」からもダウンロード可を、下記へ郵送または持参してください。

申込締めは7月11日(火)必着 表彰式は10月21日(土)開催予定
お問合せ 世田谷区商業課 〒154-0004 太子堂2-16-7
TEL:03-3411-6652 FAX:03-3411-6635

<世田谷区男女共同参画先進事業者表彰>

仕事と子育てや介護などの家庭生活との両立支援や、女性の能力活用などに積極的に取り組む事業者を表彰します。
●対象…区内に事業所がある従業員数が概ね300人以下で、次のいずれかに該当する会社その他の団体

- ①従業員の仕事と家庭の両立支援に積極的に取り組んでいる
 - ②女性の能力活用や管理職への登用などに積極的に取り組んでいる
 - ③男女がともに働きやすい職場環境の整備を推進している
- 申込方法…所定の申請書(人権・男女共同参画担当課)にあり、区のホームページ「くらしのガイド」→暮らし・手続き→「男女共同参画」→「お知らせ」からもダウンロード可を、下記へ郵送・ファクシミリまたは持参してください。

申込みは7月14日(金)必着 表彰式は10月21日(土)開催予定
お問合せ 世田谷区人権・男女共同参画担当課 〒154-8504 世田谷4-21-27
TEL:03-5432-2259 FAX:03-5432-3005

東京信用保証協会のご案内

当協会は、中小企業の皆様が金融機関から事業資金をお借り入る際、保証人となることで資金調達をスムーズにする役割を担う公的機関です。
【ご利用のメリット】

- 無担保でのご利用が可能…保証付融資を受けられた方の9割以上が、無担保でのご利用です。
- 二ズにに応じた資金調達が可能…協会独自制度のほか、世田谷区・東京都の「制度融資」がご利用いただけます。短期資金から最長20年の設備資金まで豊富なメニューをご用意しています。
- 経営支援メニューのご利用が可能…経営に関するご相談、ビジネスフェアや公開講座の開催など、経営支援も行っています。

【主な保証制度】

- ①これから創業したい、創業して間もない方へ▶「創業保証」
 - ②既存の保証付融資を一括化して、毎月の返済負担を軽減したい▶「特別借換」
 - ③資金ニーズに合わせてお借入、ご返済を希望される方へ▶「当座貸越根保証」
- このほかにも経常の運転資金はもちろん、お客さまのニーズに合わせた多くの保証制度がございます。窓口でのご相談も承っておりますので、当協会渋谷支店までどうぞお気軽にお問い合わせください。

お問合せ	東京信用保証協会 渋谷支店 TEL:03-5468-0135
------	--------------------------------

「ビジネスマッチング交流会17」において
世田谷のものづくりの技術・製品を紹介します

区では、7月14日(金)開催の「ビジネスマッチング交流会17」において、区内のものづくり関連事業所9社の製品や技術を一堂に展示・紹介する「世田谷のものづくりブース」を設置します。このほか、区内外の事業所60社の出展が予定されています。販路開拓や、商談、技術交流の場にもなっており、入場も無料です。ぜひご来場ください。

●日時:7月14日(金)10:00～17:00

●会場:新宿NSビル地下1階NSイベントホール

お問合せ	世田谷区商業課 TEL:03-3411-6653
------	--------------------------

マル経融資のご案内